

大韓民国 木浦

趣と味、ロマンと感性の 港湾都市 観光案内地図

木浦市

交通情報

- アクセス**
- 西海岸高速道路
 - 西ソウルIC・木浦(3時間30分所要)
 - 京釜・湖南・西海岸高速道路を利用
 - 良才IC・西童院IC・東彭川IC・木浦
 - 木浦・光陽高速道路を利用
 - 光陽IC・長興IC・木浦(40~50分所要)
 - 麗水・順天・木浦(1時間30分所要)
- KTX ARS 1588-7788
 - ソウル龍山・木浦：1日8回往復(2時間20分所要)
 - SRT ARS 1800-1472
 - ソウル水西・木浦：1日8回往復(2時間20分所要)
 - ムグンファ・セマウルを利用
 - ソウル龍山・木浦：1日8回往復(5時間所要)
- 高速バス ARS 1544-6886
 - ソウル・木浦：1日24回往復(3時間50分所要)
- 光州空港 ARS 1661-2626
 - ソウル・光州：1日20回往復(50分所要)
- 務安国際空港 ARS 1661-2626
 - 濟州・務安：1日2回往復(50分所要)
 - (アジア航空 1588-8000、大韓航空 1588-2001)

旅客路線	船務会社	連絡先
紅島、黒山島	東洋汽船	061-244-9915~6
紅島、黒山島	東洋汽船	061-243-2111~4
済州島	新ワールド	061-243-1927
高島、都那、安佐、八島	(株)丹陽社	061-244-0005
長山、上蔚、荷衣島、鳥島	チョン海運	061-244-0038
黒山、上蔚	新海運	061-242-9542
達里島、外達島、菓島	ジヤン海運	061-244-0522

観光案内

http://www.mokpo.go.kr/home

『知っておくと便利です』

観光案内	
・木浦市総合観光案内所	061-270-8598
・霧積亭観光案内所	061-270-8411
・木浦市観光案内所	061-270-8599
・バスターミナル観光案内所	061-270-8501
・木浦海外センター観光案内所	061-270-8383
・全羅南道観光情報センター	061-285-9045~6
交通案内	
・木浦駅(KTX、SRT)	061-242-0510
・木浦市外バスターミナル	061-276-0220
・木浦市外バスターミナル	061-240-6060
・木浦国際旅客船ターミナル	061-243-1927
・務安国際空港	061-455-2114
救急患者発生時	
・木浦千里病院	061-280-7500
・木浦韓国病院	061-270-5500
・木浦中央病院	061-280-3000
観光客サービス	
・木浦観光課	061-270-8430~2
・木浦警察署	局番なし-182

全国何処からでも観光案内電話 局番なし 1330 Korea Travel Hotline

※希望地域の観光情報を英語、日本語、中国語で案内

儒達山園

061-270-8359 儒達路180

海抜228メートルの奇岩怪石でできた儒達山は嶺南山脈の最後の峰だ。頂上につくと木浦市内が一目で眺められ、青い多島海の景観が爽快に広がっており、その間を行き来する大小の船舶の姿が一枚の東洋画を連想させる。

霧積亭 彫形公園 李興臣銅像

吟眺台 霧積亭芸術公園 美術館 望遠台

漁民の園 特定原生植物園 国道1・2号線基点記念碑

木浦近代歴史館 1館 (旧日本領事館)

061-242-0340

雲山路29番道6

大人 2,000ウォン、彫形 1,000ウォン、小学生 500ウォン

開館時間 09:00~18:00 (休館日：1月1日、毎週月曜日)

国家指定文化財 史跡 第289号

木浦鎮初の西欧式近代建築物として建立当時の内・外観をほとんどそのまま維持しており、木浦開港以後、1900年12月に日本領事館として建てられ、終戦後に木浦市庁、市立図書館、文化院として使われ、現在は木浦近代歴史館1館として運営中だ。

木浦近代歴史館 2館 (旧 東洋拓殖株式会社)

061-270-8728

繁華路 18

開館時間 09:00~18:00 (休館日：1月1日、毎週月曜日)

道指定文化財 地方記念物 第174号

日本植民地時代の建築物で、1999年11月20日に全羅南道記念物 第174号に指定。東洋拓殖株式会社建物復元を記念して写真が展示されている。

聲玉記念館

061-244-2529 雲山路11

道指定文化財 資料 第165号

朝鮮新(火)の創業者である聲玉李勳東先生が米寿を記念して子女たちが建立した文化空間で先生が収集した正・現代作品、様々な古美術作品や陶磁器等を鑑賞できる。

オゴリ文化センター (旧 東本願寺 木浦別院)

061-245-8832 雲山路75番道5

登録文化財 第340号

オゴリ文化センターは旧本願寺だった。東本願寺は木浦に建てられた日本小學校の私塾跡で正式名称は「麗水大谷派東本願寺」だ。東本願寺木浦別院は1898年4月に建てられ、木浦サムサン高等学校の校政司を受け木浦市内で日本人小學校として初めて正式に運営されたりもした。終戦後、定光寺の管理を受けたが、1957年から木浦中央教会として使われるようになり、寺が教会になる異色の歴史を持つことになった。2010年1月19日にオゴリ文化センターとして開館して各種文化行事及び展示会の空間として活用されている。

木浦鎮歴史公園

061-270-8291 木浦鎮道11番道1-5

道指定文化財 資料 第137号

朝鮮時代木浦の障宮で、日本植民地時代に痕跡もなく消えた軍事基地の木浦鎮が歴史公園として復元されて木浦の建築物と一緒に歴史文化観光資源として活用されている。

ヨンヒネスパー

061-270-8598 海岸路127番道14-2

映画1987の主人公ヨンヒンが住んでいた所。この空間は1987年だ。開発されていない背景に1987年をそのまま移したようなヨンヒネスパーは単純な映画セットではない。各自の1987年を思い浮かべられる空間だ。ふと時間を振り返りた時はヨンヒネスパーに行こう。ここに私の1987年があり、私のヨンヒンがいる。

西山洞 詩画横丁

061-270-8598 海岸路127番道14-2

コリアン色の屋根が重なっている美しい漁村である西山洞の美しい横丁に詩と花の絵が描かれた壁面を見ながら三夏の横丁を歩くのが美しい感性と余韻を感じられる。

詩画横丁の上にあるボルマダに上がると小さな船が木浦港を行き来し、ロマン港、木浦港の情趣を感じられる。

スカイウォーク

061-270-8598 海洋大学路59

大盤洞 儒造園地の沖に造成。長さ54m、高さ15mで上空15mから海の上を歩くような感じを味わえ、木浦大橋と高下島を背景に写真を撮るのに良い名所だ。スカイウォークから眺められる木浦大橋と木浦海上ケーブルカーを背景に西海の夕日が燃えれば毛も心もロマンチックになる。

笠岩園

061-273-0536 南農路135

笠岩・会場歩行橋 (天然記念物 500号)

笠岩は二人が並んで笠をかぶって立っている姿の岩で、観光客がたくさあ訪れる名所であり、以前は船に乗って行かないと見られなかったが、笠岩を海上から直接眺められる歩行橋を海上に設置した。

平和広場・踊る海の噴水

seafountain.mokpo.go.kr

061-270-8580-1 平和路 82

都心の海辺公園平和広場は静かな海の上、ウォータースクリーンに繰り広げられる美しいドラマが甘い旋律と華やかな光、巨大な水しぶきと一緒に幻想的な公演が繰り広げられ、観覧客と一緒にプロポーズエピソード紹介(無料)等、様々なプログラムで観覧者に大切な思い出をプレゼントする。

061-242-1338 三鶴路 88-56

観覧料 無料

開館時間 09:00~18:00 (休館日：1月1日、毎週月曜日)

三鶴島カヌー体験

061-242-1338 三鶴路 88-56

カヌー：大人 10,000ウォン 青少年以下 5,000ウォン(1歳以上 5,000ウォン) 小童 2,000ウォン

光の庭園

恋人の道&ラブグレート

木浦自然史博物館 museum.mokpo.go.kr

061-274-3655 南農路135

大人 3,000ウォン、青少年 2,000ウォン 小学生 1,000ウォン 幼稚園生 500ウォン

開館時間 09:00~18:00 (休館日：1月1日、毎週月曜日)

自然史は中央ホール、地質館等の2つの展示室で地球46億年の自然史を見ている。特に、世界にたった2箇所しかない竜巻石プレノクラプストと新安群海島で発掘して復元した世界的な規模の肉食恐竜歯の化石が展示されている。

※自然史博物館の入場券で文芸歴史館、生活博物館全体を観覧が可能。

木浦文芸歴史館 木浦生活陶磁博物館

061-276-6331 南農路149 061-270-8480 南農路117

「木浦の涙」の歌手、故李龍影(1916~1965) 女史を記念する公園には「木浦の涙」「木浦は港」の歌謡と韓国民謡1号である李龍影女史の樹木があり、広くて快適な緑地空間と市民の便宜施設が設置されている。

国立海洋文化財研究所 (国立海洋遺物展示館)

061-270-8549 三鶴路 88-56

061-270-2000 南農路136 観覧料 無料

開館時間 09:00~18:00 (休館日：毎週月曜日)

国立海洋文化財研究所の海洋遺物展示館は海中に沈んでいる水中文化遺産を発掘して展示した所で、水中考古学博物館と呼ばれ、海洋文化遺産等総合的な海洋文化展示館だ。

南農記念館 namnongmuseum.com

061-276-0313 南農路119

大人 1,000ウォン、青少年 500ウォン

開館時間 14:00~18:00 (休館日：毎週月・火曜日)

朝鮮朝末期の詩、書、画で名を上げ、秋史金正喜が海東第一人者と賞賛された小景許録から山景許録、南農許録に続く雲山山房3代の作品を鑑賞できる。

木浦文学館 munhak.mokpo.go.kr

061-270-8400 南農路95

大人 2,000ウォン、彫形 1,000ウォン、小学生 500ウォン

開館時間 09:00~18:00 (休館日：1月1日、毎週月曜日)

先駆者作家たちの文学を継承・発展させるために木浦文学館がオープンした。韓国の詩人キム・ウジン先生、女流小説家のク・ファン先生、戯曲作家のチ・ボムソク先生、文壇評論家のナム・ヒョン先生の人生と文学世界を見られる。

木浦海上ケーブルカー

061-244-2600 海洋大学路240

155mの高さからスリル溢れる体験を…。韓国最長区間3.23kmの海上ケーブルカーで北港から高下島まで繋がっている。木浦と三鶴島を始め、木浦の景観が一目で眺められ、宝石のように輝く多島海と木浦大橋、高下島等を眺望できる。(単位：ウォン)

区分	往復	片道
一般+パシ	22,000	16,000
パシ+キヤパシ	27,000	21,000
大人	16,000	18,000
小人	12,000	15,000

割引案内

- ・大人：14歳以上 / 小人：36ヶ月~13才以下
- ・36ヶ月未満は無料搭乗可能(証明書類提出時)
- ・敬愛優待、国家有功者、障害者本人(確認証明提出時)
- ・木浦銀、大人 4,000ウォン / 小人 3,000ウォン(別紙、片道時~確認証明提出時)
- ・団体 1,000ウォン割引(20人以上)
- ・他の割引と重複割引不可

三鶴島園

061-270-3684 三鶴路 88-56

一人の青年を慕う3人の女性が死んで鶴になり、その鶴が落ちて死んだ場所が島になったという三鶴島は3つの島を繋ぐ小さな橋に沿って歩く散策路と風情ある夜遊を満喫できる。

金大中ノーベル平和賞記念館 kdjnpememorial.or.kr

061-245-5660 三鶴路 92番道 68

観覧料 無料

開館時間 09:00~18:00 (休館日：1月1日、毎週月曜日)

大韓民国の第15代大統領であり、韓国人として初めてノーベル平和賞を受賞した故 金大中大統領の生涯を各種史料と映像資料を通して見られる平和と和解の殿堂である金大中ノーベル平和賞記念館は地上2階規模で展示棟とコベンション棟で構成されている。

三鶴島カヌー体験

061-242-1338 三鶴路 88-56

カヌー：大人 10,000ウォン 青少年以下 5,000ウォン(1歳以上 5,000ウォン) 小童 2,000ウォン

三鶴島でカヌーに乗って都心の特別な余裕を楽しみましょう!! 都心の公園で遊んで船橋に水上スポーツを楽しむ三鶴島水路体験プログラムはカヌーに乗って三鶴島水路を巡る体験プログラムとして運営されている。

木浦子供海科学館 mmsm.mokpo.go.kr

061-242-6359 三鶴路 92番道 98

大人 3,000ウォン、青少年 2,000ウォン 小学生 1,000ウォン、幼稚園生 500ウォン

開館時間 09:00~18:00 (休館日：1月1日、毎週月曜日)

21世紀海洋時代の主役である子供たちに科学的な思考と能力を植え、海洋好奇心を持つよう干渉体験、深海探検潜水艇、深い海再現体験、海の動物の生態及び構模の模型等、子供たちの感覚を豊かに刺激するよう構成されている。「4D体験館」、「干潟生態水槽」等が準備されている。

李蘭影公園

061-270-3684 三鶴路 92番道 25

「木浦の涙」の歌手、故李龍影(1916~1965) 女史を記念する公園には「木浦の涙」「木浦は港」の歌謡と韓国民謡1号である李龍影女史の樹木があり、広くて快適な緑地空間と市民の便宜施設が設置されている。

木浦ヨットマリーナ mp-yachtmarina.com

061-270-8549 三鶴路 88-56

061-270-2000 南農路136 観覧料 無料

開館時間 09:00~18:00 (休館日：毎週月曜日)

儒達山の落日と白いヨットが朝日に異質な風景を作り出す木浦ヨットマリーナはヨットリングをするのに最高の条件を備えており、海上・陸上設備、クラブハウス、展示販売場等が完備されている。

三鶴島クルーズ

061-243-3344 三鶴路 92

木浦の陣を出発して海上ケーブルカーターニー人魚銅像-木浦大橋を経て長島と達里島、そして世帯島が留められている高下島を回って三鶴島に帰ってくる。高下島の奥い、波に揺れる海と輝く日差し、その向こうに美しい島々が空のように輝いている。行きたい所があるならそこは島だ、島から吹いてくる風を心に感じてみよう。

木浦港屋台

061-270-8598 三鶴路 92

味の半分は旬の味で、残りの半分は産地の味だ。テナガダコ、ニベ、ガンギエイは木浦で食べるのが美味しい。嚴格に運営された15の店舗で100種以上の料理を提供する。木浦内港と儒達山を背景とする常設露台が公演が繰り広げられる。音楽は味を加え、味は興を高めるのでうって海だ。木浦は味の都市だ。

北港園

061-277-9744 高下大路 641-21

文祿の役以後 日本が韓国に再侵入した時、李舜臣将軍が107日間駐屯しながら軍糧を備蓄して戦力を再整備した戦路地に活用され、日本軍の侵入を防いだ所として記念するために建てられた李忠武公記念碑が立っている。

木浦活魚刺身プラザ

061-277-9744 高下大路 641-21

木浦市 高下島内道 234

李舜臣将軍が3隻の船形船で鳴梁大捷を勝利した後、106日間滞りながら戦力を整えた高下島に船形船の模型を格子に組み合わせた6層規模の歴史館があり、歴史館から高下島ソノリまで延長1km、幅1.8mの風情のある美しい海岸線と高下島の沖合を眺められる海洋甲板遊が連結されている。

北港夕焼け公園

山亭洞 1110-8

木浦北港夕焼け公園は海を感じて体験する空間として活用できるように水辺デッキ、夕焼け広場、イベント広場、緑地及び散策路が造成され、海風とバーゴラ、ベンチ等、休憩施設が整備して設置されて海洋特性を生かした環境保全的空間として準備された。

美しいスロースティ島、外達島

都市面積 0.51km²/15万坪 観光資源 海水浴場、海辺巡回路、貝拾い体験館、韓屋民泊等

外達島は 国際スロースティ連泊から資源の優美性と価値を高く認められ、木浦市が2019年6月22日に国際スロースティに認定されるのに大きく寄与した。美しい海ときれいな海辺、美しい落日等、清浄海域の汚れのない美しい自然環境をそのまま保存している。

海水プール場 7月初~8月中旬(09:00~18:00) 061-270-3513

区分	料金	備考
一般	大人 3,000ウォン 成人、大学生、彫形	
	小人 2,000ウォン 高校生以下、高校生以下学生	
割引	大人 2,000ウォン (障がい者、高齢者)	障がい者、高齢者
	小人 1,000ウォン (障がい者、高齢者)	障がい者、高齢者

交通便

- ・木浦沿岸旅客ターミナルから07:00から4回運転
- ・船料料金(往復)：特定期間が値上げされることがある。
- ・成人10,250ウォン、彫形3,500ウォン、青少年3,500ウォン、子供5,200ウォン
- ・駐車料金がないので車利用はおススメします。
- ※シヤン海運 061-244-0522
- ※気象の影響で変更されることがありますので確認の上ご利用ください。

達里島

都市面積 3.99km²/120万坪 観光資源 岬、ヒールینگパーク、蓮星灯台、展望台等

達里島は木浦から5.6km離れた島で、総面積3.995km²、形が半月のようなダルトンと呼ばれるが、達里島に変わった。島の西側に置けるチョンジュ山(139m)と錦岬(139m)の峰が南北に伸びており、その他の地域は大勢低い平地になっている。海岸は千畳石が広がって千畳石を農耕地と畑地に利用する。ヒールینگ森、アリアラ、展望台等、あまり知られていない観光資源や落日等、多島海の楽しさがそのまま残っている。

061-270-1332-1

高下島は1904年に韓国で初めて陸地を建設して全国に普及された歴史的名所で、高下島の歴史資源と一緒に高下島の体験学習場として活用しようここに綿花庭園を造成した。

国立湖南園生物資源館

061-270-3331 達洞 890

国立湖南園生物資源館は生物資源の保存と研究のために設立された地下1階~地上3階規模の研究で、湖南園及島嶼地域の沿岸生物資源の研究のための研究施設と常設展示館、広報館、教育室等の展示・教育施設、生物資源学習館、多島海自生植物園、風生植物園等の野外体験施設を備えている。

李忠武公遺跡地

061-270-3542 高下島道 175

文祿の役以後 日本が韓国に再侵入した時、李舜臣将軍が107日間駐屯しながら軍糧を備蓄して戦力を再整備した戦路地に活用され、日本軍の侵入を防いだ所として記念するために建てられた李忠武公記念碑が立っている。

陸地綿発祥地

高下島道153

1904年に初めて陸地建設を試み、成功して陸地綿が全国に普及されて木浦は黒豆白(海苔、米、綿花)の代表的な取産地域になった。(陸地綿：綿花の一種、アメリカの半環綿)

高下島 展望台・海岸デッキ

061-270-8217 高下島内道 234

李舜臣将軍が3隻の船形船で鳴梁大捷を勝利した後、106日間滞りながら戦力を整えた高下島に船形船の模型を格子に組み合わせた6層規模の歴史館があり、歴史館から高下島ソノリまで延長1km、幅1.8mの風情のある美しい海岸線と高下島の沖合を眺められる海洋甲板遊が連結されている。

高下島園 綿花庭園

061-270-1332-1

高下島は1904年に韓国で初めて陸地を建設して全国に普及された歴史的名所で、高下島の歴史資源と一緒に高下島の体験学習場として活用しようここに綿花庭園を造成した。

木浦近代歴史文化空間

「木浦近代歴史文化空間」は大韓帝国港開港期に「木浦海門」の設置に伴う近代開港期港開の歴史と日本植民地時代を経て終戦以後までの生活的な様子を同時に見てくれる場所として近現代を貫通する木浦の歴史文化と生活の変遷史を見られる保存と活用する価値が優秀な地域だ。

個別登録文化財

木浦 朝鮮 日本式 家屋-1 木浦 朝鮮 日本式 家屋-2 木浦 朝鮮 日本式 家屋-3 木浦 雲山路 日本式 家屋 木浦 木浦 近代歴史文化空間

木浦 日本キリスト教 木浦 朝鮮 日本式 商店街住宅-1 木浦 海門 日本式 商店街住宅 木浦 海門 文芸史 商店街住宅 木浦 韓屋 近代歴史文化空間

木浦 朝鮮 日本式 商店街住宅-2 木浦 朝鮮 日本式 商店街住宅-3 木浦 海門 香風公園 木浦 木浦 近代歴史文化空間



